

Pick Up! 行政情報

～応急手当て あなたにもできることがあります～

平成27年中の救急出場件数・搬送人員 (単位:件)

事故種別	火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	その他
合計	4,429	5	0	277	8	23	863	14	39	2,885	285	26
搬送人員	3,851	3	0	258	8	23	735	11	18	2,505	285	2

平成27年中の救急出場件数は平成26年から110件増加し、4,429件となり、搬送人員は86人増加し、3,851人となりました。

1日平均の出場件数は12.1件で、2.0時間に1件出場し、市民の21.8人あたりに1件出場したことになります。



あなたの目の前で大切な人がけがや病気で苦しむ、そして倒れた時に、少しでも応急手当てを知っていれば症状の進行を防ぐことができるかもしれません。

また、地震などによる大規模な災害が発生した場合では、一刻を争うような災害直後における救急救助活動は、周りにいる人しかできません。発災時には「自助(自分で守ること)」と「共助(周りの人が助け合うこと)」が必要となります。

そのためには、応急手当ての方法を知り、勇気を持って一歩を踏み出したいと考えています。「救急の日」の催しへのご参加をお待ちしています。

近年、交通事故における救急車の出場件数・搬送人員は減少傾向にあります。それでも市内では年間300件近く救急車が出場しており、250人を超える人が医療機関へ救急搬送されています。自転車による事故を含め、事故を完全に防ぐことはできないのが現状です。また交通事故に限らず、ジョギングやスポーツをしているとき、そして日常生活の中

でも歩行中に転倒するなど、けがをすることがあります。こういった際に現場で行うことができる応急手当てを存じでしょうか。私たちは、どこで交通事故などの場面に遭遇するかわかりません。また高齢のかたが自宅内で転倒してけがをするなど、普段の生活の中でも遭遇することが考えられます。

今年の「救急の日」の催しでは、けがや事故に遭遇したときの応急手当てや搬送方法について、特別な物を使うのではなく、身の回りにある物を活用して行う方法をみなさんに体験していただきたいと考えています。

内容としては止血や骨折に対する固定方法・けが人を安全な場所や医療機関などに運ぶ方法や応急担架の作り方体験などを企画しています。もちろん、心臓や呼吸が止まってしまった人に対する心肺蘇生法(胸骨圧迫や人工呼吸など)やAEDの取り扱いについても体験していただけます。

9月4日～10日は「救急医療週間」 問い合わせ 消防本部救急課 ☎32-2345

9月9日は「救急の日」

「救急の日」の催し

普通救命講習・応急手当講習(無料)

親しい仲間と救急講習を受講しましょう。消防本部では、普通救命講習・応急手当講習を随時受け付けています。

普通救命講習

- 時間 3時間の受講(必須)
- 内容 心肺蘇生法・AED取り扱い・応急手当て(止血・窒息処置など)
- ※受講後、講習修了証を発行します。
- ※受講者は5人～最大20人までの参加としています。
- ※9月の一般公募による普通救命講習は、9月24日(土)に開催します。

応急手当講習

- 時間 2時間前後(参加者の希望時間に応じます)
- 内容 心肺蘇生法・AED取り扱い・応急手当て
- ※講習修了証の発行はありません。
- ※参加者の希望に応じて内容の変更が可能です。(小児の応急手当て・講演のみなど)



申し込み&問い合わせ 消防本部救急課 ☎32-2345

「救急の日」の催し

- 日時 9月10日(土)午後1時30分～3時30分
- 会場 消防庁舎3階多目的ホール
- 内容 救急救命士・応急手当普及員(消防団)による心肺蘇生法の実技指導
救急救命士によるAED取り扱い説明
医師による医療相談・看護師による血圧測定
救急車の展示・乗車体験・救急資器材展示・バルーンアート
身近な物を活用した応急手当て・搬送法
救急クイズ検定

■問い合わせ 消防本部救急課 ☎32-2345



夜間(午後5時～翌朝9時)水道修理事業当番表【9月】

水道の修理は「芦屋市指定給水装置工事事業者」へ

- 平日の昼間は下記へ
- 土・日・祝日は市役所(☎31-2121)へ
- 夜間の修理は右の業者が待機しています。

店名	TEL	当番日
中央水道工務所	22-3552	1 14 20 26
原田商会	22-0706	2 8 21 27
越智商会	22-3708	3 9 15 28
(株)大阪商会	22-4446	4 10 16 22
西岡設備工業所	22-6900	5 11 17 23 29
前忠工業(株)	31-8548	6 12 18 24 30
(資)神明商会	22-3565	7 13 19 25

問い合わせ 水道工務課 ☎38-2083

災害に強いコミュニティ作りのためのシンポジウム
～津波・土砂災害の被災地から学ぶ～

- 日時 9月24日(土)午前9時～正午
- 会場 保健福祉センター多目的ホール
- 内容 【第1部】基調講演(1)宮城県石巻市の津波被害現場から(2)広島市安佐南地区の土砂災害の現場から【第2部】パネルディスカッション～南海トラフ巨大地震や大規模な土砂災害に備えるために～
- 対象 150人※会場に駐車場はありませんので、公共交通機関等をご利用ください。
- 申し込み 下記窓口で受付または電話・ファクスで、9月1日～16日までにお申込みください。※ファクスの様式は自由です。



広島市安佐南区(国土地理院提供)

問い合わせ 防災安全課 ☎38-2093/☎38-2157